

【唾液での提出方法について】

採取前の注意事項

飲食や歯磨き、うがい直後の唾液採取は、ウイルス検出に影響を与える可能性があるため、避けてください。目安として飲食後最低10分以上、できれば30分ほど空けてください。

唾液の採取方法

1. 自然と分泌される唾液を口の中に溜めます。
2. 口にたまった唾液を容器に直接入れてください。
5～10分空けると、1～2mL採取できます。

注意点

- ・容器の内側は手で触らないでください。
 - ・外側に唾液が付かないよう、ご注意ください。
3. 右の写真を目安に、**1mL以上唾液が入っていることを確認**してください。
 4. 容器のキャップをしっかりと閉めてください。
 5. 容器を袋に入れ、しっかり封を閉めます。
 6. **スタッフが伺いましたら、車から降りずに窓を開けて頂き、スタッフが持っている袋に入れてください。**



唾液が出にくい場合は、耳の下～あごの下をマッサージしながら口の中に唾液を溜めてください。



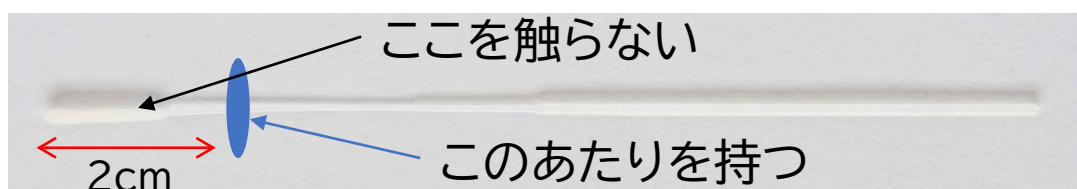
【鼻腔ぬぐい液を採取して頂く方へ】

採取は医療従事者の管理下のもと、本人様で行っていただきます。安全に行うために、スタッフの指示に従って、採取をお願いします。

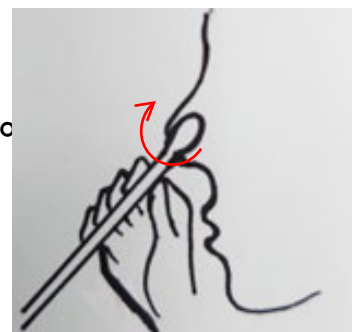
1. マスクを鼻の下まで下げます。
2. 袋を開けて、綿棒を取り出します。



3. 綿棒の先端は触らないよう、先端から2cmあたりの所を持ちます。

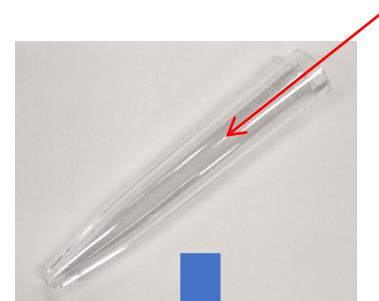


4. 綿棒を鼻の壁に沿って2cm程度挿入します。鼻の壁に5回、綿棒を回転させながらこすります。こすったらそのまま5秒ほど待って、綿棒を湿らせます。これを両鼻で行ってください。



2cm以上の挿入や強くこすりすぎると、鼻血が出る可能性があります。

5. 袋に入ったプラスチック容器に綿棒を入れ、ジッパーを閉めます



6. マスクを戻します。

7. 車から降りずに窓を開けて頂き、スタッフが持っているビニール袋に入れてください。

